

【農林水産物・食品の広報】

原木栽培乾しいたけ販促活動プロモーション(ドバイ)

開催日：令和5年2月28日

場 所： 在ドバイ日本国総領事館公邸

主催(共催)：株式会社 杉本商店、在ドバイ日本国総領事館

協力/参加企業・自治体：長屋佳澄 デュッセルドルフ「Nagaya」オーナーシェフ、
(株)柴沼醤油インターナショナル

【概要】

- 杉本商店が、宮崎県高千穂郷でクヌギ原木により栽培された、九州産本格椎茸粉の紹介や乾しいたけの試食を実施するとともに、ミシュラン1つ星かつ日本食普及親善大使でもある、デュッセルドルフにある和食レストラン「Nagaya」の長屋オーナーシェフによる乾しいたけを使ったフレンチを5品提供した。さらには、宮崎県高千穂郷での原木しいたけの栽培動画や、旨味のプレゼンテーションを行い参加者の原木しいたけや旨味への理解を深めた。また、関口総領事も開会スピーチを行った。
- 料理はハラール認証の柴沼醤油等の調味料を使いハラールに気を遣った品を提供した。
- 参加者は、ドバイのレストラントップシェフ、小売店バイヤー、現地食品企業等が集まり、しいたけの旨味を味わい、長屋シェフの乾しいたけの旨味を引き出した繊細なメニューにも驚かれ、大変美味しいと好評価であった。SNSフォロワー数の多いトップシェフは、各自のInstagramに投稿し、イベント会場のみならずSNS上でも乾しいたけの魅力もPRすることができた。
- 既に各ジャンルのレストランからの引き合いもあり、現地日本食品企業を利用し取引が開始されると仄聞しており、販路拡大の一助となった。

在ドバイ日本国総領事館



「Forbes」記事引用